



弥生っ子

学校だより 第3号

令和7年5月30日
千葉市立弥生小学校

体育発表会を終えて

校長 高山 邦美

紫陽花の花が美しく彩りはじめ、梅雨入りを感じさせる季節となりました。梅雨空のすっきりしない日が続きますが、そんな中でも楽しさを感じられる学校生活が送れるように支援していきたいと思います。

さて、皆様からのご理解とご協力のおかげで、無事に体育発表会を終えることができました。たくさんの温かい声援をいただくことで、子どもたちはのびのびと演技・競技を行い、これまで以上の力を発揮することができました。また、保護者の皆様と地域の皆様が運営補助や後片付けをしてくださいました。たくさんの皆様に支えていただいたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年の体育発表会での表現は、

1・2年生は「ドキめきダンス」～みんなの心をゲットだぜ～

3・4年生は「やよいソーラン」～900年の鼓動に乗せて～

5・6年生は「心組み」～千の葉に魅せろ弥生の絆～

どの学年もテーマを掲げて練習に取り組みました。短い練習期間でしたが、動きをしっかりと覚え、元気よく踊り、最後は揃えることに意識を向け練習を重ねました。息を合わせる「一体感」があると、そこには教え合いや気持ちのつながりが生まれ、子どもたち同士の人間関係を広めたり深めたりすることにつながります。また、「観てくれる方のためにも堂々と表現したい」という気持ちを高めていくことも、子どもたち一人一人の成長につながっていきました。日頃から、全校で遊ぶよき関係が作れているからこそできた姿でした。素晴らしい弥生っ子ですね。

また、今週は5年生と移動教室（千葉市少年自然の家）に行ってきました。子どもたちは、ウグイスの鳴き声を聞きながら施設内オリエンテーリングをしたり、クライミングウォールに挑戦したりする活動を通して、協力することや自分の力でやり遂げることを体験しました。体育発表会と並行して、移動教室の準備していた5年生の力は素晴らしいです。また、出発時には、4年生が見送ってくれ、到着時には6年生が出迎えてくれました。そして、5年生の教室の黒板には、6年生から「おかえり」のメッセージや絵のプレゼントがありました。学年の縦のつながりを通して、優しい弥生っ子が育つ温かい土壤が育まれていると思うと嬉しくなりました。これからもいろいろな活動を通して、子どもたちの心を育てていきたいと思います。



6年生からのメッセージ

6月は学習参観や引き渡し訓練、校外学習等が実施されます。引き続き、保護者の皆様と連携しながら教育活動を行っていきます。今後とも、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後に、最近の出来事を受け、引き続き東門の施設など安全管理に努めます。保護者の皆様におかれましては事務室前での名前等の記入をお願いします。そして、子どもたちの心のケアのため、個別の教育相談を担当が実施しています。実施後、心配なことがあれば、保護者の皆様と連携させていただき解決に導いていきたいと考えています。まずは、子どもたちの不安や心配ごとに寄り添い、安心して登校できるようにしていきます。保護者の皆様におかれましても、不安・相談等がございましたら、いつでもご連絡ください。